

# 第九中学校だより



## 信頼関係が生み出した最高の輝き

今回は、ミラノ・コルティナオリンピックで日本中を感動させた「りくりゅうペア」こと三浦璃来（りく）選手と木原龍一（りゅういち）選手の金メダル獲得について紹介します。

二人が挑んだフィギュアスケート・ペア競技は、一人の力だけでは成り立たない種目です。息を合わせたジャンプやスピン、そして力強いリフトは、互いを信じる心があってこそ成功します。少しでもタイミングがずれれば大きな失敗やけがにつながるため、何よりも「信頼関係」が土台となります。二人の道りは決して順風満帆ではありませんでした。けがや体調不良、思うように結果が出ない時期も経験しながら、その都度励まし合い、課題を一つずつ乗り越えてきました。練習では本音を伝え合い、ときには意見をぶつけ合いながらも、世界一という目標を見失うことはありませんでした。

特に印象的だったのは、ショートプログラムでリフトに失敗し、5位と出遅れた場面です。木原選手は「心が折れた」と振り返っています。しかし、三浦選手や周囲の支え、そしてコーチの「9回裏3アウトまで試合は終わらない」という言葉に励まされ、二人は気持ちを立て直すことができました。迎えたフリープログラムでは、前日のミスを克服し、圧巻の演技で歴代最高得点を記録。大逆転で頂点に立ったのです。演技後、互いをたたえ合う姿からは、深い絆が伝わってきました。この金メダルは、日本のペア競技にとって初の快挙であり、新たな歴史を切り開くものになりました。

私たちの学校生活も同じことが言えるのではないのでしょうか。クラスでの話し合いや部活動、学校行事など、仲間と協力する場面は数多くあります。うまくいかない時こそ、相手を責めるのではなく、「どうすればより良くなるか」を共に考える姿勢が大切です。信頼関係は一朝一夕※には築けません。だからこそ「あいさつを交わすこと」、「約束を守ること」、「感謝を伝えること」などそうした日々の小さな積み重ねが大きな力につながるのです。

りくりゅうペアの姿は、「信じ合う力」が困難を乗り越え、夢を実現させるのだということを教えてくれました。皆さんも身近な仲間との信頼関係を大切に育て、互いを尊重し支え合いながら、それぞれの目標に向かって歩いていきましょう。

※ 一朝一夕 … ほんの僅かな時間や、時間が過ぎるのが速いこと

## ― 法務省と全国人権擁護委員連合会から表彰を受けました！ ―

「全国中学生人権作文コンテスト」は、いじめ、思いやりなど身近な課題を通して、人権尊重の大切さを学び、互いを認め合う心を育てることを目的としており、中学生が人権について考え、自分の体験や思いを作文にまとめる取組です。本校では、3年生が取り組んでおり、このたびその功績が認められ表彰されました。この感謝状は職員玄関に掲示しているので、ぜひともご覧ください。



## 2年生校外学習

2月6日金曜日に京都市内（和楽・森陶器館・つむぐ工房・清水寺）へ校外学習に行きました。事前学習で学活の時間に班ごとに分かれ、体験先や訪問場所について話し合い、電車の時間や移動ルートなどもすべて生徒たちで調べました。班で協力し、自主的に行動することができました。また、決められたこと以外に自分たちで様々なことを学ぶ意識を持って行動することができました。課題もありましたが、来年度の修学旅行につながる有意義な校外学習となりました。

## 3月の行事予定（変更になる場合もあります）

日	曜日	主な行事予定
2	月	3年卒業式演習（5・6限）
3	火	公立特別選抜発表
5	木	3年卒業式練習（1・2限）
6	金	16:00～PTA 総会（体育館）
9	月	3年卒業式練習（1・2限）
10	火	3年生を送る会（1限） 3年公立一般入試前日指導（6限）
11	水	公立一般入試 卒業式予行前日準備 <3年給食なし>
12	木	3年卒業式予行（1・2限） 3年3限お別れ会 卒業式準備 <3年給食なし>
13	金	卒業証書授与式
17	火	2年全国学力学習状況調査事前検証
19	木	公立一般入試発表
24	火	修了式 <給食なし>

## 4月の行事予定（変更になる場合もあります）

4月7日（火）	入学式
4月8日（水）	一学期始業式
4月9日（木）	離任式
4月10日（金）	給食開始
4月20日（月）～24日（金）	家庭訪問

